(1)団体コード	(2)都道府県名	(3)市町村名	(4)事業区分	(5)事業名	(6)事業総額（円）【決算】			(7)事業内容	(8)自治体間連携に関係する事業は「○」を選択	(9)花粉発生源対策に関係する事業は「○」を選択	(10)実績																							
											森林整備関係											人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
											森林所有者への意向確認		（ウ）境界明確化実施面積（ha）	間伐等実施面積					路網整備			（シ）その他	（ス）事業体等への助成		（セ）研修、講習、求人イベント等		（ソ）その他	（タ）研修や普及啓発イベント等		（チ）その他	（ツ）公共施設等の木材利用			（テ）その他	（ト）その他
					(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（円）	(B)うち他の財源（円）				（ア）森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	（イ）アンケート等による意向確認実施面積(ha)		（エ）人工造林(ha)	（オ）下刈(ha)	（カ）間伐(ha)	（キ）除伐(ha)	（ク）その他（作業種、実績値を記載）	（ケ）林道・林業専用道の開設延長(m)	（コ）森林作業道の開設延長(m)	（サ）その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数（人）	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)			
																																	うち国産材(m3)		
192040	山梨県	都留市	② 意向調査、集積計画等作成	経営管理意向調査及び森林整備業務委託	4,023,800	4,023,800	0	令和4年度に策定した「経営管理意向調査全体計画」に基づき、優先順位の高い区域から計画的に経営管理意向調査を実施。			25.67	25.67																							
192040	山梨県	都留市	⑫ その他（人材育成等）	森の学校事業業務委託	6,556,000	6,556,000	0	林業従事者の高齢化・後継者不足が顕著であり、将来、本市の森林施業に従事できる人材の不足が懸念されるため、森林施業に必要となる各種ノウハウを取得できるよう、通年での座学・実技に係るカリキュラムを提供。															1	28	37	272									
192040	山梨県	都留市	⑫ その他（人材育成等）	ジュニアフォレスターズクラブ事業運営業務委託	1,309,000	1,309,000	0	現在の義務教育の中では林業を「業」として習わず、林業従事者を目指す人材が育つ環境にはないため、中高生を対象とした森林内での社会教育の一環として、新たな青少年育成プログラムを展開し、職業として林業従事者を選択してもらえるような環境づくりを実施。													1	7	12	45									
192040	山梨県	都留市	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	森林環境教育のための物品等	333,288	333,288	0	子ども向け森林環境教育に利用する物品等の購入。																										レーザーカッター保守費用等
192040	山梨県	都留市	⑯ その他（木材・普及啓発関係）	谷村城下町テイスト黒塀塗炭フェンス設置工事	3,412,200	3,412,200	0	観光戦略とマッチングした城下町の雰囲気及びシビックプライドの醸成と併せて地元の間伐材の利用促進を図るため、市役所を中心としたエリアに「黒塀」を添架していく事業であり、令和元年度から継続して実施。																								0.7074	0.7074	間伐材活用黒塀設置262枚等	
192040	山梨県	都留市	⑦ その他（森林整備）	民有林整備事業費補助金	2,215,000	2,215,000	0	市内山林の半数近くが民有林であり、6割以上が人工林である現状を踏み、森林整備に要する経費についての補助事業を創設し、各種支援を実施。													緩衝帯整備　3件（計3.6263ha）													
192040	山梨県	都留市	⑯ その他（木材・普及啓発関係）	間伐材を活用した名札ケース作成業務委託	879,120	879,120	0	森林環境への興味や環境保全の意識醸成を図ることを目的に地域内の間伐材を利用した業務用名札ケースを作成。																										
192040	山梨県	都留市	⑮ 森林・林業・木材普及活動等	モリトミライカードゲーム体験事業	47,640	47,640	0	森林環境教育の事業の一環として、森林の現状や持続可能な活動についてカードゲーム方式で学ぶことのできる体験事業を実施。																			2	28						